

登録日本語教員養成機関・登録実践研修機関として、研修事務・養成業務規程14-1に基づき、登録日本語教員養成課程検討部会において点検及び評価を行った。

（１）実践研修及び養成課程の内容

課程開設初年度のため、開講科目は教育心理学のみである。春学期に2コマ開講し、登録日本語教員養成課程は5名が履修した。

	科目名
養1	多文化社会
養2	社会言語学
養3	異文化コミュニケーション論
養4	国際理解教育論
養5	教育心理学
養6	日本語教授法(初級)
養7	日本語教授法(中上級)
養8	コースデザインと多文化協働
養9	日本語音声学
養10	日本語学概論
養11	日本語文法(現代)
養12	英語学概論
養13	話し方の技術
研1	日本語教育実習

（２）教員体制

	職名	人数
養成 課程	本務等教授者	4
	その他の職員	4
実践 研修	実践研修を担当する指導者	2

（３）施設及び設備

神戸親和大学（兵庫県神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1）に備える教室及び設備
教育心理学では、2教室を使用した。

（４）教壇実習実習機関との連携

教壇実習は、2028年度開講予定である。

（５）受講者の評価

登録日本語教員養成課程履修者数 18名
アンケート対象者 上記のうち5名
※アンケートの回答は任意

設問文	易しかった	やや易しかった	適切だった	やや難しかった	難しかった	
この授業の難易度は適切でしたか	0	0	3	0	1	—
	全く当てはまらない	当てはまらない	あまり当てはまらない	やや当てはまる	当てはまる	とても当てはまる
この授業のシラバスを読んだ	0	1	0	2	1	0
	全くそう思わない	そう思わない	あまりそう思わない	少しそう思う	そう思う	とてもそう思う
授業の進行について、'必要な情報'が提供された	0	1	0	0	2	1
担当教員の'教え方'は適切であった	0	1	0	0	1	2
担当教員の一方的な授業ではなく、'双方向的'な授業だった	0	1	0	0	2	1
この授業の内容が理解できた	0	1	0	0	3	0
わたしの'受講態度'はよかった	0	1	0	0	1	2
この授業の成績評価方法や成績評価基準について理解できた	0	1	0	0	2	1

（６）登録日本語教員養成課程検討部会員による自己評価

・授業評価自体は問題ないが、この結果から今後さらに学生が登録日本語教員に必要な知識を習得できるよう努める。
・アンケートの回答者数は少ないが、回答結果から難易度は適切であったことがうかがえる。担当教員の授業に関する事項では、75％が高評価をしており、授業内容や展開方法が適切であったと認識できる。一方の受講者の受講態度や理解度に関する事項でも、75％が肯定的な評価をしてるため、満足度も高いことが推察される。次年度も引き続き創意工夫を重ねることで、より満足度の高い授業の実施を図っていくことが望まれる。
・回答者数は少ないものの学生による授業評価アンケートでは比較的高い評価が得られていたので概ね良好な実践ができたと思われる。
Teamsで毎回課題を提出し、提出されたレポートについては毎回コメントを書いて一人ひとりの学生にフィードバックを行うことにより双方向型の授業が実現できたと考える。しかし、1名のみではあるが低い評価も確認されるので、今後はさらに個人差に応じた授業を展開していく必要がある。